平成29年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	航空電子機械工学特別演習Ⅰ（Aeronautical, Electronic &Mechanical Engineering Seminar Ⅰ）			授業コード	M002402
担当教員名	川崎　敏之			科目ナンバリングコード	M20301
配当学年	1	開講期	通年		
必修・選択区分	必修	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	特別研究を遂行するための具体的手法の習熟を目的とする科目です。				
受講心得	大学院で実施する研究内容に深く関わる議論を授業として実施します。指導教員に言われるままではなく，積極的に考えなどを発言するように心掛けてください。				
教科書	資料を配布します。				
参考文献及び指定図書					
関連科目					

授業の目的	実際に着手する研究を円滑に遂行することを目的に多方面から議論します。議論を通じて，自発的，創造的に研究を切り開いていくためのヒントを得ることを目的とします。
授業の概要	研究手法や得られた結果に関して毎週議論します。必要に応じて研究論文調査を適宜行い，今後の研究方針等を議論します。また，議論の内容によっては研究室メンバーも議論に参加し，リーダーとしてまとめてもらいます。研究概要のまとめ方についても指導します。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 ： 授業について 授業の目的，内容，進め方を説明します。	
第 2 週 ： 実験テーマについて 本研究分野の現状について説明します。	調査研究
第 3 週 ： 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	調査研究
第 4 週 ： 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	調査研究
第 5 週 ： 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	調査研究
第 6 週 ： 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	調査研究
第 7 週 ： 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	調査研究
第 8 週 ： 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	調査研究

第 9 週 : 他研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	報告書作成
第10週 : 実験について 実験の準備状況や問題点について議論します。	報告書作成
第11週 : 実験について 実験の準備状況や問題点について議論します。	報告書作成
第12週 : 実験について 実験の準備状況や問題点について議論します。	報告書作成
第13週 : 実験について 実験の準備状況や問題点について議論します。	報告書作成
第14週 : 実験について 予備実験結果に対して議論します。	報告書作成
第15週 : 実験について 予備実験結果に対して議論します。	報告書作成
第16週 : 総括 本研究の位置付けや特徴，実験進捗状況について発表してもらいます。	

授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目		
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	宿題，授業における発表の準備を毎回欠かすことなくできる。 積極的に発言できる。
【知識・理解】	取り組む研究の背景，位置づけ，目的を理解している。
【技能・表現・コミュニケーション】	分かりやすい資料作成や発表ができる。
【思考・判断・創造】	目的を達成するような実験を実現できる。 必要に応じて研究内容を微調整できる。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		10点	10点	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。		10点	10点	

【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		10点	10点
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		20点	20点

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 （提出物）	［Sレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 ［Aレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 ［Bレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 ［Cレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他 （無形成果）	